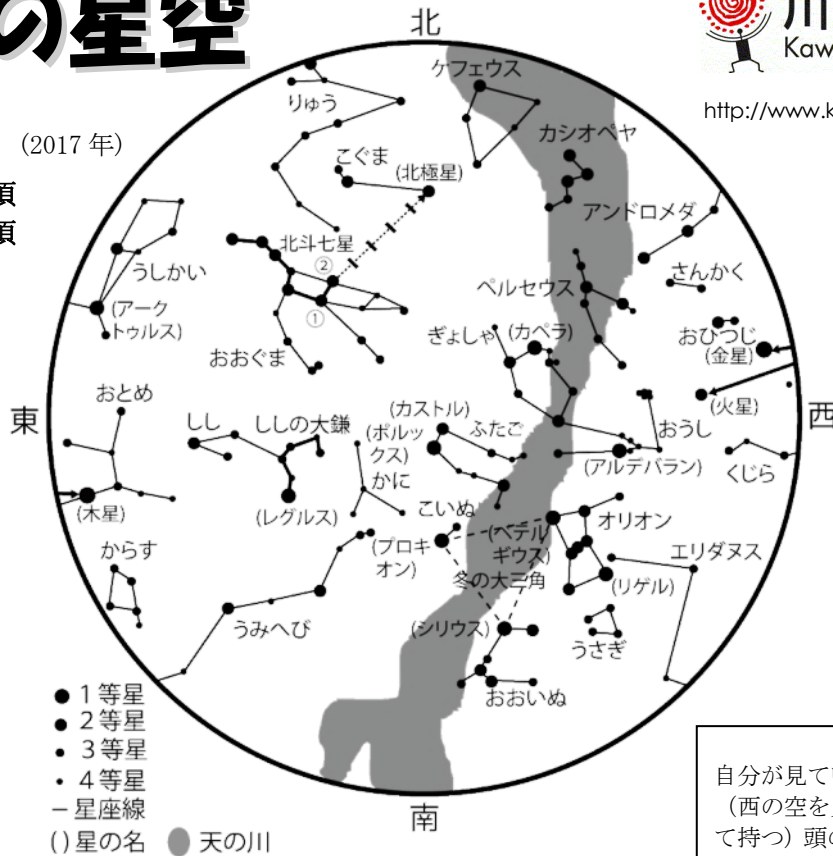


# 今月の星空

3月 (2017年)

上旬 21 時頃  
下旬 20 時頃



星図の見方  
自分が見ている方向を下にして、  
(西の空を見るときは西を下にして持つ) 頭の上にかざして見ます。

月 齢	●	上弦 5 日、○	満月 12 日、◐	下弦 21 日、●	新月 28 日
惑星情報	水星	夕方	西 (下旬)	(みずがめ座 → うお座)	-1 → -2 → 0 等級
	金星	夕方	西 (上旬)	(うお座)	-5 → -4 等級
	火星	夕方	西 (うお座 → おひつじ座)		1 → 2 等級
	木星	真夜中	南 (おとめ座)		-2 → -3 等級
	土星	明け方	南 (いて座)		0 等級

## ☆ 春の星座

「オリオン座」などの冬の星座は西に移り、東からは「しし座」などの春の星座がのぼってきます。「しし座」の 1 等星レグルスからたどることができる「？」マークを反転したような星の並びは、ししの頭に見立てられています。また、西洋の草刈り鎌と形が似ていることから、「ししの大鎌 (おおがま)」と呼ばれることがあります。実際の空で探してみてください。

「しし座」の北側にある「おおぐま座」には「ひしゃく」の形で有名な北斗七星があります。上の星図のように「ひしゃく」の先端にある 2 つの星 (①と②) の間隔を 5 倍延ばすと北極星が見つかります。

## ☆ 水星が観望好機 (3 月末~4 月初め)

普段はなかなか見られない水星が、3 月末から 4 月初めにかけて夕方の西の空で見つけやすくなります。右図のように、3 月 30 日から 4 月 6 日まで午後 6 時 40 分の高度が 10 度ほどあります。水星は火星の右下 15 度ほど離れたところにあるので、火星を目印に探してみてください。

### ※火星から水星を探すコツ

腕をのばして、握りこぶしを縦にしたときの幅が約 10 度なので、火星から握りこぶし 1.5 個分 (15 度) 離れているところを探してください。(3 月 30 日~4 月 6 日ごろの場合)

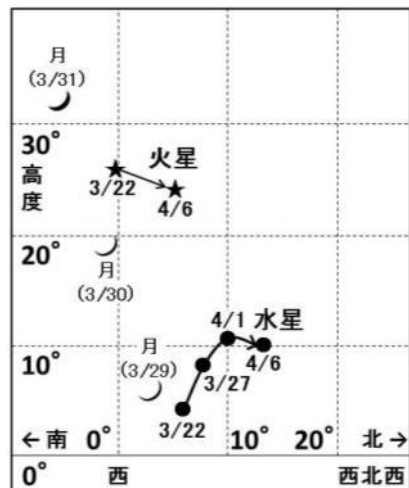


図 水星(●)と火星(★)の位置 (午後 6 時 40 分)